

Coca-Cola zero 2016 Suzuka 8 hours



鈴鹿サーキット イベントレポート



公式B2ポスター

【イベント概要】

- イベント名称：2016 FIM 世界耐久選手権シリーズ第3戦
"コカ・コーラ ゼロ" 鈴鹿8時間耐久ロードレース 第39回大会
- 併催：2016 鈴鹿・近畿選手権シリーズ第4戦
鈴鹿4時間耐久ロードレース<ST600>
- 日程：2016年7月28日(木) 8耐 フリー走行 4耐 特別スポーツ走行
29日(金) 8耐&4耐 公式予選/フリー走行
30日(土) 8耐TOP10 TRIAL
4耐 決勝レース
31日(日) 8耐 決勝レース(11:30スタート)
- 主催：一般財団法人日本モーターサイクルスポーツ協会 (MFJ)
株式会社モビリティランド 鈴鹿サーキット
- 公認：国際モーターサイクリズム連盟 (FIM)
- 後援：スポーツ庁/観光庁/三重県/鈴鹿市/鈴鹿F1日本グランプリ地域活性化協議会/一般社団法人鈴鹿市観光協会/鈴鹿商工会議所
- 大会冠協賛：コカ・コーラ ゼロ
- 会場：鈴鹿サーキット 国際レーシングコース(2輪用:一周5.821km)
- 天候・動員：7月28日(木) 晴れ 28.0℃ 10,000人(曇り 8,000人)
29日(金) 晴れ 28.9℃ 11,500人(曇り 11,000人)
30日(土) 薄曇り 30.1℃ 33,500人(晴れ 33,000人)
31日(日) 快晴 32.1℃ 69,000人(薄曇り 68,000人)
※末尾()内は2015年実績
※気象状況は各日とも津気象台15:00発表

【メディア概要】

- 取材者数：国内取材者 341名(135媒体) 海外取材者 33名(26媒体)
オフィシャルTV 100名(カメラ 20台)
- テレビON AIR：国内
【BS】 TwellV (BS12) 7月31日(日) 11:00 ~ 20:30
【地上波】 CBCテレビ 8月21日(日) 25:30 ~ 26:00
海外
【198の国と地域で放送】
EUROSPORTS、EUROSPORTS ASIAなどにより、ヨーロッパ全域をはじめ、アジア、北米、南米、オセアニアなどで放送
- 「レースライブ」：スマホでレース情報がわかる無料アプリ
~各選手(チーム)の現在位置・順位
~各選手のラップタイム
~選手のタイム比較
~場内実況の音声受信
~選手の周回履歴
WEB版URL <http://www.suzuka.racelive.jp>
- 大会公式サイト：<http://www.suzukacircuit.jp/8tai/>



SUZUKA CIRCUIT

7992 INOU-CHOU, SUZUKA-SHI, MIE 510-0295, JAPAN TEL:059-378-1111 FAX:059-378-8101

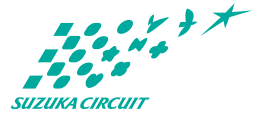
TWIN RING MOTEGI

120-1 HIYAMA, MOTEGI-MACHI, HAGA-GUN, TOCHIGI 321-3597, JAPAN TEL:0285-64-0001 FAX:0285-64-0009

TOKYO OFFICE

No.45 KOWA BUILDING 9F, 1-15-9 MINAMI-AOYAMA, MINATO-KU, TOKYO 107-0062, JAPAN TEL:03-5770-6430 FAX:03-5770-6435

YAMAHA FACTORY RACING TEAMが 現コース最多周回数で連覇達成!!



昨年に引き続き、予選から圧倒的な速さを見せてポールポジションを獲得したYAMAHA FACTORY RACING TEAM。スタートライダーをつとめた中須賀は、序盤こそTeam KAGAYAMA(清成)やヨシムラ スズキ Shell ADVANCE(津田)に先行を許すものの、18周目の日立オートモティブシステムズシケインでトップに立つと、その後は安定した走りでトップを独走、現行のコース最多周回数となる218周を走破して堂々の2年連続ポールトゥウインを達成しました。2位に入ったTeam GREENも同一周回を記録するとともに、Kawasakiに7年ぶりの表彰台をもたらしました。そのTeam GREENと中盤に激しい争いを演じたヨシムラが4年連続表彰台を獲得しました。いっぽう、期待されたTeam KAGAYAMAは1回目のピットインでトラブル発生、さらにスローパンクチャーで大きく順位を落としましたが、怒涛の追い上げで6位に入りました。



連覇の大きな原動力となったポール・エスパルガロ。



歓喜の表彰台。

決勝結果

	TEAM	RIDER	MACHINE	TIRE	LAP
優勝	YAMAHA FACTORY RACING TEAM	中須賀克行/ポル・エスパルガロ/アレックス・ロズ	YAMAHA YZF-R1	BS	218周
2位	Team GREEN	柳川明/ルオン・ハスラム/渡辺一樹	Kawasaki ZX-10R	BS	218周
3位	ヨシムラ スズキ Shell ADVANCE	津田拓也/ジ ヨシュ・ブルクス/芳賀紀行	SUZUKI GSX-R1000 L6	BS	217周
4位	YART YAMAHA - OFFICIAL EWC TEAM	ブ ロック・パ ーグス/野左根航汰/藤田拓哉	YAMAHA YZF-R1	PI	214周
5位	Moto Map SUPPLY	ジ ヨシュ・ウォータース/青木宣篤/今野由寛	SUZUKI GSX-R1000	BS	214周
6位	Team KAGAYAMA	加賀山就臣/浦本修充/清成龍一	SUZUKI GSX-R1000	DL	213周

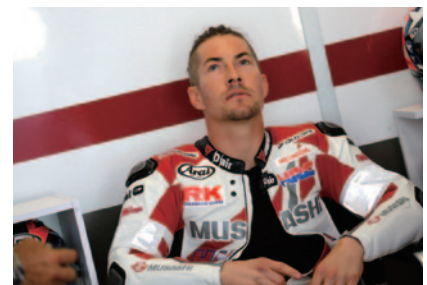
タイヤ BS:ブリヂストン DL:ダンロップ PI:ピレリ



2位のTeam GREEN。渡辺一樹の走り。



3位のヨシムラ スズキ Shell ADVANCE。津田拓也の走り。



2006年MotoGP™チャンピオン、ニッキー・ヘイデン(写真)を起用したMUSASHI RT HARC-PROはマシントラブルでリタイヤ。

詳細なりザルト/レポートは8耐公式ウェブサイトをご覧ください。

<http://www.suzukacircuit.jp/8tai/>

SUZUKA CIRCUIT

7992 INOU-CHOU,SUZUKA-SHI,MIE 510-0295,JAPAN TEL:059-378-1111 FAX:059-378-8101

TWIN RING MOTEGI

120-1 HIYAMA,MOTEGI-MACHI,HAGA-GUN,TOCHIGI 321-3597,JAPAN TEL:0285-64-0001 FAX:0285-64-0009

TOKYO OFFICE

No.45 KOWA BUILDING 9F,1-15-9 MINAMI-AOYAMA,MINATO-KU,TOKYO 107-0062,JAPAN TEL:03-5770-6430 FAX:03-5770-6435

【プレスリリース】

配信日 内容

3月25日 開催概要、イベント概要(記者発表会)

5月13日 毎日コカ・コーラ ゼロが1ケース当たる!
8時間限定キャンペーンのご案内

6月21日 武田真治さん 来場&国歌独奏決定のご案内

7月 4日 世界初! ボンネビルスピードウィーク仕様Ninja H2Rデモンストレーション決定のご案内

7月10日 プロモーションパートナー ローソンとコラボレーションー最新情報のご案内

7月16日(土)・17日(日)、バイクツーリングの聖地・ビーナスラインにほど近い「ローソン白樺湖蓼科店」を会場に、鈴鹿8耐を紹介するイベントを実施いたしました。

【実施内容】

- "コカ・コーラ ゼロ" 鈴鹿8耐の横断幕・のぼり・ポスターのディスプレイ
- 180インチスクリーンによる、2015年ダイジェスト映像・PV・チケット告知の放映
- 各日、モータースポーツジャーナリストのトークショー
- 鈴鹿サーキットクイーンによる、8耐×ビーナスラインコラボステッカー、「8耐観戦ガイド」(ライディングスポーツ編集)などの配布
- レーシングマシンの展示
- じゃんけん大会の実施 etc.



SUZUKA CIRCUIT

7992 INOU-CHOU,SUZUKA-SHI,MIE 510-0295,JAPAN TEL:059-378-1111 FAX:059-378-8101

TWIN RING MOTEGI

120-1 HIYAMA,MOTEGI-MACHI,HAGA-GUN,TOCHIGI 321-3597,JAPAN TEL:0285-64-0001 FAX:0285-64-0009

TOKYO OFFICE

No.45 KOWA BUILDING 9F,1-15-9 MINAMI-AOYAMA,MINATO-KU,TOKYO 107-0062,JAPAN TEL:03-5770-6430 FAX:03-5770-6435

イベント&プロモーションシーン1 (コカ・コーラ ゼロ展開1)



1984年の第7回大会以来、冠スポンサーとして大会をサポートいただいているコカ・コーラ様。GPスクエアに設置された"コカ・コーラ ゼロ"イベントステージでは、多彩なゲストのご来場やイベント・パフォーマンスなどで期間を通じて大きな盛り上がりを見せました。



優勝候補5チームの選手たちが意気込みを語った「8耐トップライダートーク」(30日 写真はF.C.C. TSR Honda)。



国内外で活躍する若手有望選手による「次世代を担うTOPライダートーク」。左から尾野弘樹選手、中上真晶選手、浦本修充選手(30日)。



8耐で活躍したレジェンドライダーによるトーク。左から伊藤真一さん、岡田忠之さん、梁明さん。別セッションでは宮城光さん、北川圭一さん、藤原克昭さんも登場しました。



現役とレジェンドライダーによるトーク。左から加賀山就臣選手、清成龍一選手、そして藤原克昭さん(30日)。



ドラマや映画、バラエティ番組などで活躍する武田真治さんが来場、サクソフレイヤーとしてミニライブ(写真)やスタート前の国歌独奏なども披露いただきました。



バイク好き芸人が集結! 右からチュートリアル 福田充徳さん、レイザーラモンRGさん、パッファロー吾郎 竹若元博さん、とるサーモン 村田秀亮さん。



人気TVアニメ「ばくおん!!」の声優おふたりが登場。左から内山夕実さん(天野恩紗 役)、木戸衣吹さん(中野千雨 役)。



「TEAM FRONTIER」の応援に駆けつけた女優の中村玉緒さんが「コカ・コーラ ゼロ」イベントステージにも登場、明るい笑顔を見せてくれました。

SUZUKA CIRCUIT

7992 INOU-CHOU,SUZUKA-SHI,MIE 510-0295,JAPAN TEL:059-378-1111 FAX:059-378-8101

TWIN RING MOTEGI

120-1 HIYAMA,MOTEGI-MACHI,HAGA-GUN,TOCHIGI 321-3597,JAPAN TEL:0285-64-0001 FAX:0285-64-0009

TOKYO OFFICE

No.45 KOWA BUILDING 9F,1-15-9 MINAMI-AOYAMA,MINATO-KU,TOKYO 107-0062,JAPAN TEL:03-5770-6430 FAX:03-5770-6435



Honda緑陽会熊本レーシングの応援団長をつとめるくまモンが「コカ・コーラ ゼロ」イベントステージをわかせました。



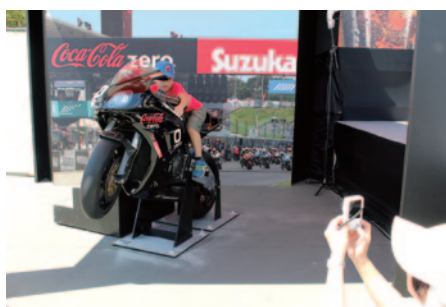
「コカ・コーラ ゼロ」ガールのフォトセッション。



「コカ・コーラ ゼロ」サーキットクイーンのフォトセッション。



各チームのキャンペーンガールが一堂に会した「キャンギャルオンステージ」。



ステージ横に展示された「コカ・コーラ ゼロ」鈴鹿8耐プロモーションバイク Honda CBR1000RR。豪快なウイリー気分を味わっていただけるフォトコーナーとして人気を集めました。



お客さまに無料配布されたオリジナルうちわ。涼を呼ぶマストアイテムとして喜ばれていました。



コカ・コーラ ゼロのボトルの上に取り付けられた風船に空気を送り込み、一番最初に割るのは誰!? ハラハラドキドキのステージゲーム。



コカ・コーラ製品のラベルを3枚集めてチャレンジいただいたゲーム。タイヤを8秒間回してコカ・コーラ ゼロのボトルを光らせ、素敵な賞品をゲット!

SUZUKA CIRCUIT

7992 INOU-CHOU,SUZUKA-SHI,MIE 510-0295,JAPAN TEL:059-378-1111 FAX:059-378-8101

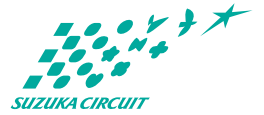
TWIN RING MOTEGI

120-1 HIYAMA,MOTEGI-MACHI,HAGA-GUN,TOCHIGI 321-3597,JAPAN TEL:0285-64-0001 FAX:0285-64-0009

TOKYO OFFICE

No.45 KOWA BUILDING 9F,1-15-9 MINAMI-AOYAMA,MINATO-KU,TOKYO 107-0062,JAPAN TEL:03-5770-6430 FAX:03-5770-6435

イベント&プロモーションシーン3 [パートナー企業様PRブース]



グランドスタンド手前「GPスクエア」は、パートナー企業様のプロモーション拠点として
各社様の趣向をこらしたイベントやプロモーション活動で大会を華やかに盛り上げました。



コカ・コーラ ゼロ



Amazon



エヴァンゲリオンレーシング NERV購買部



株式会社カワサキモータースジャパン



KTM JAPAN株式会社



株式会社スズキ二輪



住友ゴム工業株式会社



株式会社デイトナ



3601 Motor Sports ジェットブレイド



一般社団法人 日本自動車連盟 (JAF)



日本テレビ放送網株式会社



日本特殊陶業株式会社



有限会社NUTEC Japan



株式会社ブリヂストン



株式会社ベッセル



株式会社ホンダモーターサイクルジャパン



ヤマハ発動機販売株式会社

SUZUKA CIRCUIT

7992 INOU-CHOU,SUZUKA-SHI,MIE 510-0295,JAPAN TEL:059-378-1111 FAX:059-378-8101

TWIN RING MOTEGI

120-1 HIYAMA,MOTEGI-MACHI,HAGA-GUN,TOCHIGI 321-3597,JAPAN TEL:0285-64-0001 FAX:0285-64-0009

TOKYO OFFICE

No.45 KOWA BUILDING 9F,1-15-9 MINAMI-AOYAMA,MINATO-KU,TOKYO 107-0062,JAPAN TEL:03-5770-6430 FAX:03-5770-6435

【前夜祭】

決勝を翌日に控えた30日(土)夜、国際レーシングコース グランドスタンドに多くのお客さまをお迎えして恒例の「前夜祭」が開催されました。



グランドスタンドにお集まりいただいた多くのお客さま。決勝レースへの期待感が伝わってきました。



世界で活躍するライダーたちによるトークショー。左からニック・ヘイデン選手、ドミニク・エガーター選手、芳賀紀行選手。



新型ZX-10Rで表彰台の頂点をめざすTeam GREENのトークショー。左からレオン・ハスラム選手、渡辺一樹選手、柳川明選手。



Kawasaki Ninja H2R台による豪華なデモン。レーサー仕様(左)は藤原克昭さん、ノーマル仕様(右)は鶴田竜二さんがライディングしました。



決勝への期待を込めた大輪の花火が夜空を焦がしました。



イベント終了後に行われたナイトピットウォーク。各チームのピット練習やパフォーマンスでお楽しみいただきました。

PICK UP 1

18回目を迎えた「バイクであいたいパレード」。全国から集まった約800台のバイクが、市内ショッピングセンター「鈴鹿ハンター」から前夜祭会場まで交通安全を呼びかけながらパレードしました(主催:鈴鹿商工会議所青年部)。



パレードの締めくくりは鈴鹿サーキット国際レーシングコースでのパレード走行。



鈴鹿の伝統工芸品「鈴鹿墨」で染め上げられたチェックーフラッグが、鈴鹿商工会議所青年部会長 加藤裕樹さんからピエール北川さんに贈呈されました。このフラッグは翌日の決勝レースゴール時に使用されました。

SUZUKA CIRCUIT

7992 INOU-CHOU,SUZUKA-SHI,MIE 510-0295,JAPAN TEL:059-378-1111 FAX:059-378-8101

TWIN RING MOTEGI

120-1 HIYAMA,MOTEGI-MACHI,HAGA-GUN,TOCHIGI 321-3597,JAPAN TEL:0285-64-0001 FAX:0285-64-0009

TOKYO OFFICE

No.45 KOWA BUILDING 9F,1-15-9 MINAMI-AOYAMA,MINATO-KU,TOKYO 107-0062,JAPAN TEL:03-5770-6430 FAX:03-5770-6435

【オープニングアトラクション&セレモニー】

31日(日)朝、オープニングアトラクションとセレモニーが華やかに開催されました。決勝レースのスタートを間近に控え、鈴鹿サーキット全体に高揚感がみなぎりました。



オープニングアトラクションは、8月にアメリカで行われる最高速チャレンジ「ボンネビル・スピードウィーク」参戦するTeam 38のKawasaki Ninja H2Rの世界初公開走行。前夜祭に登場した2台のNinja H2Rとともにプレミアムなデモランを披露しました。



FIM(国際モーターサイクリズム連盟)会長のヴィト・イポリト様のごあいさつ。



前年の優勝チーム、YAMAHA FACTORY RACING TEAMの古川和多留監督から日本コカ・コーラ株式会社 マーケティング本部 副社長 カリル・ヨウンス様に優勝トロフィーが返還されました。



日本コカ・コーラ株式会社 マーケティング本部 副社長 カリル・ヨウンス様による開会宣言。

PICK UP 2

GPスクエアでは、30年以上にわたり世界中のライダーを魅了するKawasaki “Ninja”の歴代マシンが展示されました。



市販車(写真)からレーシングマシンまでがラインアップされました。



おなじみの「宮城光の 俺の話を聞け!!」は、Kawasakiにゆかりの深い方々とのトークが繰り広げられました(写真左は北川圭一さん)。

PICK UP 3

30日(土)のピットウォーク時にはコース上でスペシャルイベントが開催されました。



トップライダー、レジェンドライダー、そしてバイク好き芸人のみなさんによる「サーキットチャレンジャー」デモレース。



くまモンがレーシングマシン(Honda NSF100)でデモランを実施、場内をわかせました。

SUZUKA CIRCUIT

7992 INOU-CHOU,SUZUKA-SHI,MIE 510-0295,JAPAN TEL:059-378-1111 FAX:059-378-8101

TWIN RING MOTEGI

120-1 HIYAMA,MOTEGI-MACHI,HAGA-GUN,TOCHIGI 321-3597,JAPAN TEL:0285-64-0001 FAX:0285-64-0009

TOKYO OFFICE

No.45 KOWA BUILDING 9F,1-15-9 MINAMI-AOYAMA,MINATO-KU,TOKYO 107-0062,JAPAN TEL:03-5770-6430 FAX:03-5770-6435

【BASE 8耐】

鈴鹿サーキット交通教育センター (STEC) 特設会場を舞台としたバイクイベント「BASE8耐」。レース観戦の合間にさまざまな形でバイクの魅力をお楽しみいただきました。



FMX (フリースタイルモトクロス) の驚異のパフォーマンスに加え、スプラッシュで思い切り水を浴びていただいた「BIKE! LIVE! FMXスプラッシュパフォーマンス」。



全日本チャンピオン小川友幸選手らのスーパーテクニックで場内をわかせた「トライアルパフォーマンス」。



国内外のバイクメーカーの最新モデルのパフォーマンスを体験いただいた「NEWモデル試乗会」。



手軽にバイクの魅力を味わえる250cc・125ccクラスが勢ぞろいした「U250モデル試乗会」。



免許のない方にもインストラクターのサポートでHondaモンキー・くまモンバージョンを体験いただいた「ファーストバイク体験」。



チューニングバイク、カスタムパーツ、各種グッズなどのブースが大集合した「ライダーズビレッジ」。

PICK UP 4 より快適な観戦環境をめざして、さまざまな施策を実施いたしました。



さわやかなミストで涼をおとりいただく「クールダウンエリア」。よりクールに8耐観戦をお楽しみいただくべく、今年は昨年からのボリュームを増やしました。



スマホでレース展開をばっちり把握! 無料アプリ「レースライブ」が登場。タイムや順位、走行位置などが一目瞭然。FREE Wi-Fi (場内の特定エリア) で快適にご利用いただきました。

SUZUKA CIRCUIT

7992 INOU-CHOU, SUZUKA-SHI, MIE 510-0295, JAPAN TEL: 059-378-1111 FAX: 059-378-8101

TWIN RING MOTEGI

120-1 HIYAMA, MOTEGI-MACHI, HAGA-GUN, TOCHIGI 321-3597, JAPAN TEL: 0285-64-0001 FAX: 0285-64-0009

TOKYO OFFICE

No.45 KOWA BUILDING 9F, 1-15-9 MINAMI-AOYAMA, MINATO-KU, TOKYO 107-0062, JAPAN TEL: 03-5770-6430 FAX: 03-5770-6435

【コチラのレーシングピット】

ファミリーで楽しめるイベント「コチラのレーシングピット」を「レーシングシアター」周辺で開催、お子さまたちにもバイクの魅力を感じていただきました。

©TEZUKA PRODUCTIONS



トライアル全日本チャンピオン小川友幸選手らによる驚がくのテクニク、「トライアルパフォーマンス」。



モトクロス全日本チャンピオンの小島庸平選手（鈴鹿市出身）。ファンとのふれあいを大切にとの思いで、負傷をおしてご来場いただきました。



「レーシングシアター」入口に展示されたHonda、YAMAHA、SUZUKIのオフロードミニバイク。



ぼうし、シャツ、フラッグ、うちわなどを光ワイヤーで光らせる「コチラレーシングの光アイテム研究所～なんでも光らせちゃうぞ～」。



2歳から乗れるランニングバイク「ストライダー」を自由にお楽しみいただいた「ストライダー ライディングパーク」。



レースにも出場できるエンジン付きミニバイクをご体験いただいた「ぼすくまの親子バイク教室」。

PICK UP 5

2017年、40回を数える鈴鹿8耐への復活参戦をめざす、世界のビッグネーム「モリワキレーシング」にちなんだイベントが行われました。



「コチラのレーシングピット」会場で行われた歴代モリワキマシンの展示・搭乗体験。



「コカ・コーラ ゼロ」イベントステージで行われたトーク。森脇護社長（中）、高橋裕紀選手（右）。聞き手はモリワキOBの宮城光さんです。

SUZUKA CIRCUIT

7992 INOU-CHOU,SUZUKA-SHI,MIE 510-0295,JAPAN TEL:059-378-1111 FAX:059-378-8101

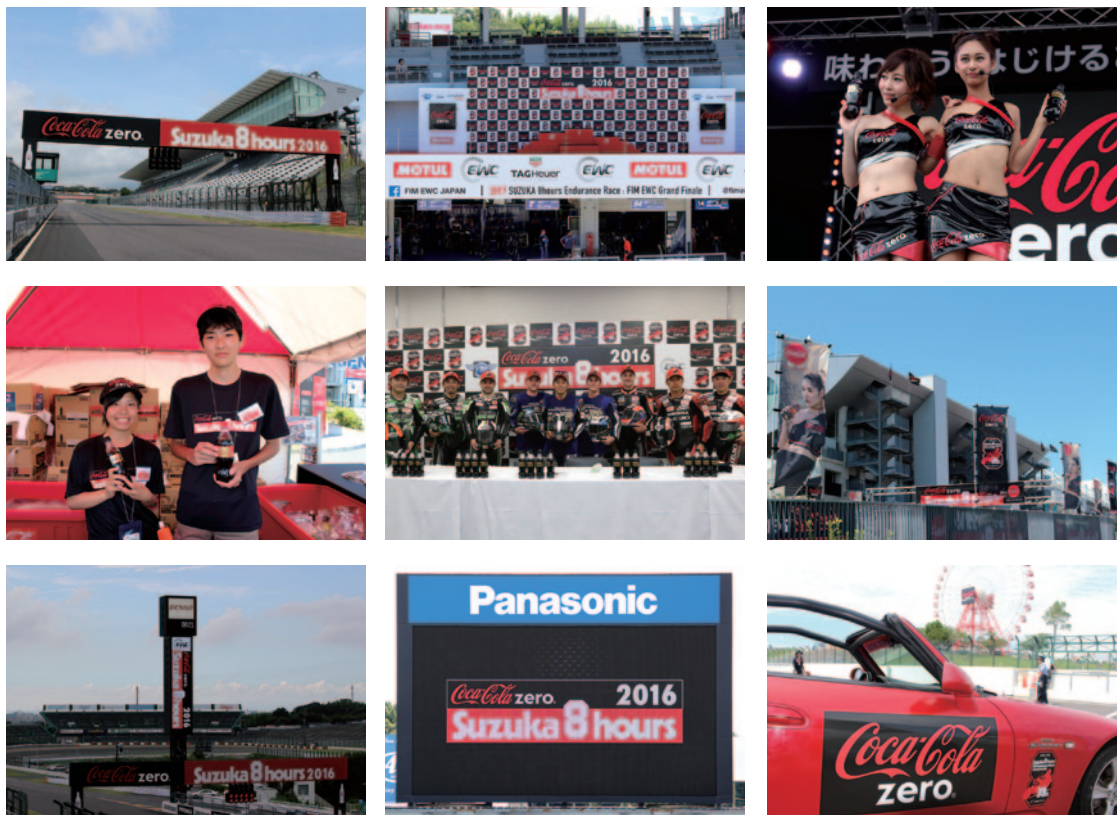
TWIN RING MOTEGI

120-1 HIYAMA,MOTEGI-MACHI,HAGA-GUN,TOCHIGI 321-3597,JAPAN TEL:0285-64-0001 FAX:0285-64-0009

TOKYO OFFICE

No.45 KOWA BUILDING 9F,1-15-9 MINAMI-AOYAMA,MINATO-KU,TOKYO 107-0062,JAPAN TEL:03-5770-6430 FAX:03-5770-6435

【大会冠ご協賛】



コカ・コーラ ゼロ

【PR・販売ブース ご出展各社】



アマゾンジャパン合同会社 (PR)
 エヴァンゲリオンレーシング NERV購買部 (PR・販売)
 株式会社カワサキモーターズジャパン (PR)
 KTM JAPAN株式会社 (PR・販売)
 コカ・コーラ ゼロ (PR・販売)
 株式会社スズキ二輪 (PR・販売)

住友ゴム工業株式会社 (PR)
 株式会社デイトナ (PR・販売)
 3601 Motor Sports ジェットブレイド (PR)
 一般社団法人 日本自動車連盟 (JAF) (PR)
 日本テレビ放送網株式会社 (PR)
 日本特殊陶業株式会社 (PR)

有限会社NUTEC Japan (PR)
 株式会社ブリヂストン (PR)
 株式会社ベッセル (PR・販売?)
 株式会社ホンダモーターサイクルジャパン (PR・販売)
 ヤマハ発動機販売株式会社 (PR・販売)

SUZUKA CIRCUIT

7992 INOU-CHOU,SUZUKA-SHI,MIE 510-0295,JAPAN TEL:059-378-1111 FAX:059-378-8101

TWIN RING MOTEGI

120-1 HIYAMA,MOTEGI-MACHI,HAGA-GUN,TOCHIGI 321-3597,JAPAN TEL:0285-64-0001 FAX:0285-64-0009

TOKYO OFFICE

No.45 KOWA BUILDING 9F,1-15-9 MINAMI-AOYAMA,MINATO-KU,TOKYO 107-0062,JAPAN TEL:03-5770-6430 FAX:03-5770-6435

【サーキットビジョンご協賛各社】

		コカ・コーラ ゼロ 住友ゴム工業株式会社 本田技研工業株式会社 株式会社ホンダモーターサイクルジャパン ヤマハ発動機株式会社

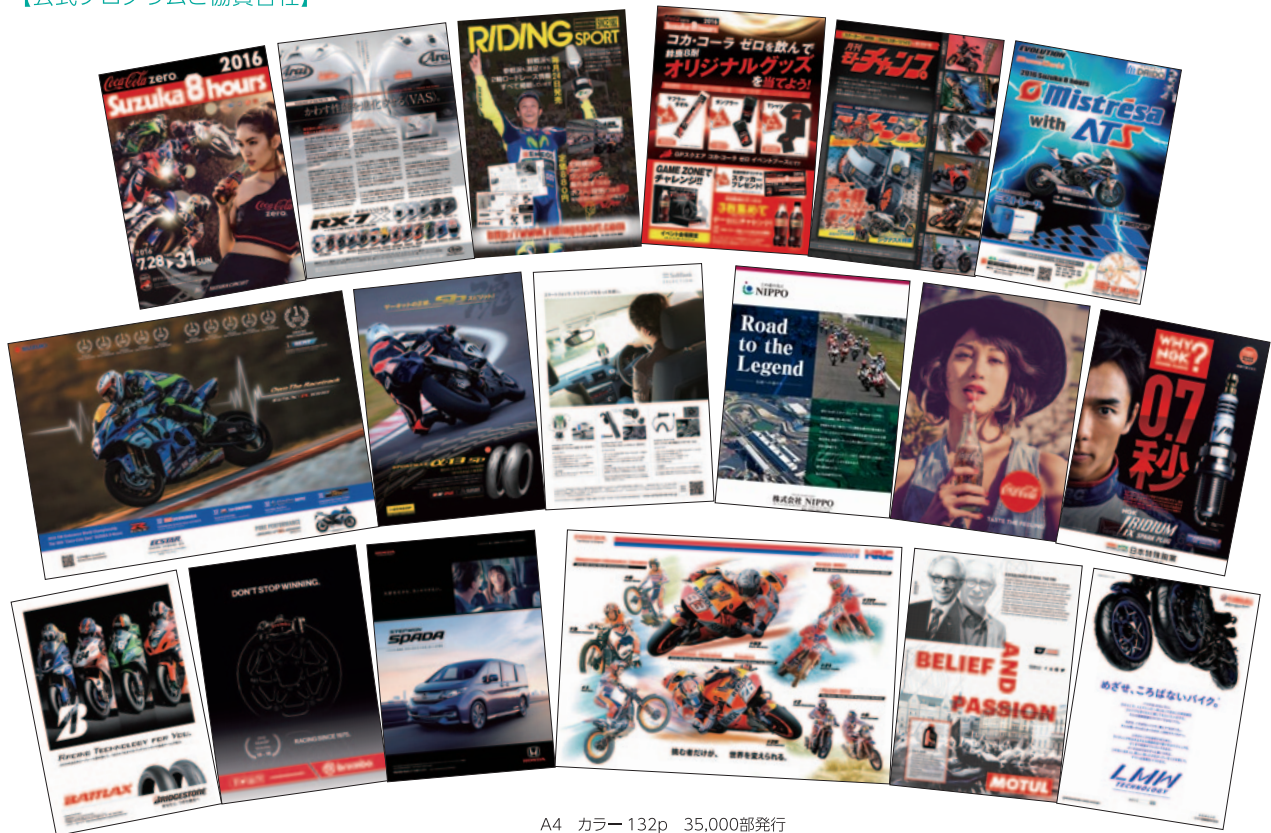
【スポット看板ご掲出各社】

株式会社アライヘルメット FIM	コカ・コーラ ゼロ 住友ゴム工業株式会社	TAG Heuer 日本特殊陶業株式会社	MOTUL

【応援席ご利用各社】

株式会社カワサキモーターズジャパン 株式会社スズキ二輪 TRICK☆STAR RACING	株式会社ホンダモーターサイクルジャパン 武蔵精密工業株式会社 ヤマハ発動機販売株式会社	ヨシムラ応援席

【公式プログラムご協賛各社】



A4 カラー 132p 35,000部発行

株式会社アライヘルメット	住友ゴム工業株式会社	株式会社ブリヂストン
株式会社オフィスとらくしよん	ソフトバンク株式会社	株式会社ブレンボ・ジャパン
コカ・コーライーストジャパン株式会社	株式会社内外出版社	本田技研工業株式会社
株式会社三栄書房	株式会社NIPPO	株式会社ホンダモーターサイクルジャパン
昭和電機株式会社	日本コカ・コーラ株式会社	MOTUL
株式会社スズキ二輪	日本特殊陶業株式会社	ヤマハ発動機販売株式会社

【観戦ガイドご出稿社】 A4 カラー 8p



BPカストロール株式会社

【サンプリング】



株式会社インターグロー	モバイルストライク
-------------	-----------

【ホスピタリティラウンジご利用各社】

株式会社エフ・シー・シー	ヤマハ発動機株式会社
株式会社ホンダモーターサイクルジャパン	

【ホスピタリティテラスご利用社】

ピー・エム・ダブリュー株式会社	株式会社ヨシムラジャパン
-----------------	--------------

【ライダーズビレッジご出展各社】

有限会社 エム	株式会社ケイファクトリー	バイク車検ドットコム
アラゴスタ モーターサイクルサスペンション	株式会社アールエス タイチ	株式会社モトアヘッド(フォルスデザイン)
SUPER BIKE DIG-IT co,inc	株式会社ツルノテクニカルサービス	株式会社ZENインターナショナル
株式会社エーゼット	ハリケーン(大阪単車用品工業株式会社)	マジカルレーシング
広島高潤 株式会社	株式会社 寺本自動車商会	ウラル・ジャパン株式会社
ステップオート	株式会社PMC	株式会社タジマモーターコーポレーション
株式会社ダートフリーク	有限会社OKADA PROJECTS	株式会社野島エンジニアリング
大同工業株式会社	トミー トイズ デザイン	南海部品
株式会社江沼チエン製作所	クラフトアルマジロ株式会社	Weibike
株式会社ヴィプロス	アストロプロダクツ((株)ワールドツール)	株式会社内外出版社
コウワ	BRPジャパン株式会社	
株式会社東亜製作所	株式会社 阿部商会	

【BASE 8耐ご協力各社】

ー試乗会で協力各社ー

株式会社カワサキモータースジャパン	ピー・エム・ダブリュー株式会社	ヤマハ発動機販売株式会社
ドッカティジャパン株式会社	株式会社ホンダモーターサイクルジャパン	

ー自治体PRブースー

鈴鹿F1日本グランプリ地域活性化協議会	豊橋市	浜松市
---------------------	-----	-----



SUZUKA CIRCUIT

7992 INOU-CHOU,SUZUKA-SHI,MIE 510-0295,JAPAN TEL:059-378-1111 FAX:059-378-8101

TWIN RING MOTEGI

120-1 HIYAMA,MOTEGI-MACHI,HAGA-GUN,TOCHIGI 321-3597,JAPAN TEL:0285-64-0001 FAX:0285-64-0009

TOKYO OFFICE

No.45 KOWA BUILDING 9F,1-15-9 MINAMI-AOYAMA,MINATO-KU,TOKYO 107-0062,JAPAN TEL:03-5770-6430 FAX:03-5770-6435

地元とのコラボレーション

2004年に、世界に類のない「モータースポーツ都市」を宣言した鈴鹿市。そして周辺自治体のモータースポーツの対するご理解と多大なご支援、さらに地元住民の皆さんのご理解とご協力に裏付けられた活動が定着・拡大しています。



鈴鹿市主催により市内小学校3校を訪問して行われたHonda鈴鹿レーシングチームのメンバーによる鈴鹿8耐特別講義(6月9日(木)・10日(金))。



市内の幼稚園、小中学生、保護者ら約450名を招待したジュニアピットウォーク(29日)。



伊勢鉄道の車内にアマチュアフォトグラファーの作品が展示された「鈴鹿8耐写真真展in伊勢鉄道」。



鈴鹿の玄関口、近鉄名古屋線白子駅前の歓迎のぼり。



市内ショッピングモール「イオンモール鈴鹿」で15日間にわたって行われたモータースポーツと伝統工芸品「伊勢型紙」もコラボイベントの最後を飾った8耐参戦地元チームのトークショー(9日)。



「イオンモール鈴鹿」で行われた地元チーム・ライダー安全祈願&壮行会。白子本町の「勝速日神社」宮司の出張祈願により行われました(24日)。

PICK UP 6

「BASE8耐」会場内では周辺自治体のPRブースが設置され、来場客にその魅力をアピールいただきました。



社団法人三重県観光連盟



鈴鹿市



豊橋市



浜松市

SUZUKA CIRCUIT

7992 INOU-CHOU,SUZUKA-SHI,MIE 510-0295,JAPAN TEL:059-378-1111 FAX:059-378-8101

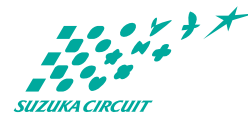
TWIN RING MOTEGI

120-1 HIYAMA,MOTEGI-MACHI,HAGA-GUN,TOCHIGI 321-3597,JAPAN TEL:0285-64-0001 FAX:0285-64-0009

TOKYO OFFICE

No.45 KOWA BUILDING 9F,1-15-9 MINAMI-AOYAMA,MINATO-KU,TOKYO 107-0062,JAPAN TEL:03-5770-6430 FAX:03-5770-6435

鈴鹿サーキット・ツインリンクもてぎを支えていただいている
年間ご協賛パートナー各社様 ※五十音順・敬称略



※企業名での五十音順/敬称略 ※2016年4月1日現在

SUZUKA CIRCUIT

7992 INOU-CHOU,SUZUKA-SHI,MIE 510-0295,JAPAN TEL:059-378-1111 FAX:059-378-8101

TWIN RING MOTEGI

120-1 HIYAMA,MOTEGI-MACHI,HAGA-GUN,TOCHIGI 321-3597,JAPAN TEL:0285-64-0001 FAX:0285-64-0009

TOKYO OFFICE

No.45 KOWA BUILDING 9F,1-15-9 MINAMI-AOYAMA,MINATO-KU,TOKYO 107-0062,JAPAN TEL:03-5770-6430 FAX:03-5770-6435